

第6学年 体育科学習指導案

1. 単元名「体力を高める運動」（6時間単元）

2. 指導を進めるにあたっての基本的な考え方

こんな子どもを
<ul style="list-style-type: none"> ○ 5年生で「体力」が柔軟性・巧緻性・筋力・持久力であるということを学んだ後、体力を高める運動を学習してきた。6年生になり、体力テストにむけて関心の高い言動をする子どもも見られ、5年時の記録から考えた適切な目標を各自で設定し、テストに臨んだ。その結果、多くの児童が5年生からの体力の高まりがどうであったかを感じる事ができたようだ。また、4・5月の体ほぐしの運動や走り高跳びの学習では、毎時間のめあてを持って学習に臨み、次時にその反省を生かせるようになってきている。 ○ アンケート結果からみると、全ての子どもたちが体力を高める運動の行い方を理解し、喜びを感じられているわけではない。「体力を高める運動の学習を進んでやってみたい」と答えた子どもは68%にとどまり、残りの子どもは体力を高める喜びや体力を高める必要性を感じきれずにいる。しかし一方では、「体力を高める運動の学習で、自分や友だちのよさに気づいたことがある」と答えた子どもは94%と高く、友だちと関わり合うことのよさに喜びを見出しながら、この運動に取り組む一面も見られる。

こんな教材で	こんな支援で
<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前のアンケート結果や子どもの発達段階を考慮し、「巧緻性（巧みな動き）」を高めることに重点をおき、運動を仕組む。 ○ 巧緻性を高める運動として「エアーターン」「長縄パフォーマンス」「コーンハンティング」を仕組む。 ○ 友だちと関わり合いながら工夫のできる「エアーターン」「長縄パフォーマンス」「コーンハンティング」を仕組む。 ○ 子どもの実生活の中で、運動の経験の増加と日常化しやすいものを仕組む。 ○ 子どもの身近にあり運動の日常化につながりやすく、タイミングよく動く力や敏捷性を高めることに有効な大縄やコーン等を選定し、運動を仕組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ つかむ段階では、3つの運動に取り組み、運動の行い方を理解させる。 ○ きづく段階では、3つの運動が4つの体力の中でどんな体力を主に高められるのかを捉えさせる。また単元を通して、体が暖まった後にストレッチングに取り組みさせる。 ○ きづく段階では、協力性・チーム性の高い運動の特質に目を向けさせることで、友だちとの関わり合いを大切に、ともに協力し合って学習に取り組みさせる。 ○ ふかめる段階では、めあてに沿った工夫を交流することで、自分の課題に合った工夫を選び運動に没頭しながら運動の行い方を工夫することで、運動を楽しませる。 ○ ふりかえる段階では、めざす子どもの姿にそった4つの視点で単元全体を通して振り返らせることで、自分の学びを評価できるようにする。

めざす子どもの姿
<ul style="list-style-type: none"> ○ 動きの高まりや伸びに喜びを感じながら運動している子ども ○ 自分の体力に応じためあてをもって運動している子ども ○ 友だちと声をかけ合いながら協力して運動している子ども ○ 自分の課題解決のために自ら工夫して運動している子ども

3. 指導目標

指導目標
<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちと関わり合いながら、意欲的に体力を高める運動に取り組むことができるようにする。(態度) ○ 体力を高めるためのめあてをもって、運動の行い方を工夫することができるようにする。(思考・判断) ○ 運動の行い方を理解し、工夫した行い方で運動を行うことができるようにする。(技能)

4. 本時学習

(1) 本時 6月16日(木) 公開授業II 運動場

(2) 本時の目標

- 友だちと交流しながら、自主的に運動に取り組むことができる。(態度)
- 体力を高めるための運動の行い方をより工夫している。(思考・判断)
- 体力を高めるためのより工夫した行い方で運動を行うことができる。(技能)

(3) 準備

学習計画表、運動の行い方と工夫ボード、メニュー選択のボード、ネームカード、ボール(6つ)、ラインカー、タイマー大(3つ)、ストップウォッチ(4つ)、長縄(2つ)、中縄(5つ)、短縄(5つ)、コーン(30個)、ケンステップ(20個)、フラフープ(5つ)、コートをかきひも(4本)

5. 展開(5/6)

段階	学習活動と内容	学習活動に即した支援
つかむ	<p>1. 学習の準備をし、めあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の数や位置を考えながら、協力して安全な場づくりをする。 ○ めあてを確認する。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて2 自分の体力を高めるための行い方を工夫しながら、運動を楽しもう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ※ 人数と用具の数や位置を助言したり、確認したりすることで、子どもたちが運動量を確保し安全な場をつくるようにする。 ※ 学習ノートを確認させることで、学習のめあてを意識できるようにする。 ※ 運動の行い方等を掲示しておくことで、動きやめあてを意識できるようにする。
きづく・ふかめる	<p>2. 前時で選択した体力を高める運動に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ くり返し行ったり、運動の行い方を工夫したりしながら、体力を高める運動を楽しむ。(8分間-8分間-8分間) <ul style="list-style-type: none"> ・ エリアターン ・ 長縄パフォーマンス ・ コーンハンティング ○ 今日使った筋肉を、自分で考えてストレッチングをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ めあてに沿った工夫を全体に紹介することで、他の子どもたちに工夫する見通しを持たせ、運動の行い方を工夫できるようにする。 ※ 子どもに声かけすることで、子ども同士の関わり合いが進むようにする。 ※ その日使った筋肉をほぐすことを考えさせることで、めあて1で学習したストレッチングを行うことができるようにする。
ふりかえる	<p>3. 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習ノートで本時の学習をふり返り、次時への意欲をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のめあてについて ・ 運動の行い方の工夫について など ○ みんなで協力して、後片づけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ めあてに沿った工夫を交流し、子どもが行った工夫がどのような体力を向上させているのかを全体で話し合うことで、運動を価値付けできるようにする。 ※ 学習ノートにある4つの観点から自己評価させることで、子ども一人ひとりの学習の様子を把握し、次時の活動につなげるようにする。

6. 学習と指導の計画

配時	1	2	3	4	5(本時)	6	
段階	つかむ・きづく			ふかめる		ふりかえる	
	めあて1 いろいろな体力を高める運動に取り組み、その行い方を理解しながら運動を楽しもう。			めあて2 自分の体力を高めるための行い方を工夫しながら、運動を楽しもう。			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力を高める運動に、意欲的に取り組もうとする。(態) ○ ①の運動はどんな体力を高めることにつながる運動か考えている。(思) ○ 行い方を理解しながら、①の体力を高めるための運動を行うことができる。(技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力を高める運動に、意欲的に取り組もうとする。(態) ○ ②の運動はどんな体力を高めることにつながる運動か考えている。(思) ○ 行い方を理解しながら、②の体力を高めるための運動を行うことができる。(技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力を高める運動に、意欲的に取り組もうとする。(態) ○ ③の運動はどんな体力を高めることにつながる運動か考えている。(思) ○ 行い方を理解しながら、③の体力を高めるための運動を行うことができる。(技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちと教え合いながら、自主的に運動に取り組もうとする。(態) ○ 体力を高めるために、運動の行い方を工夫している。(思) ○ 工夫した行い方で、体力を高める運動を行うことができる。(技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちと教え合いながら、自主的に運動に取り組もうとする。(態) ○ 体力を高めるために、運動の行い方をより工夫している。(思) ○ より工夫した行い方で、体力を高める運動を行うことができる。(技) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちと教え合いながら、自主的に運動に取り組もうとする。(態) ○ 体力を高めるために、運動の行い方をより工夫するとともに、単元全体をふり返りこれからの生活でどのように運動していけば体力が高まるか考える。(思) ○ より工夫した行い方で、体力を高める運動を行うことができる。(技) 	
つかむ	1 学習の準備をし、めあてを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 場を確認しながら、協力して安全な場づくりをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用具の数、位置 ○ めあての確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1つの運動の行い方 ※ 運動の行い方を掲示しておくことで、どんな運動なのか把握することができるようにする。			1 学習の準備をし、めあてを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 用具の数や位置を考えながら、協力して安全な場づくりをする。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 人数と用具の数のバランスを助言したり、確認したりすることで運動量を確保し安全な場をつくることができるようにする。 ○ めあてを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ※ 学習ノートを確認させることで、学習のめあてを意識できるようにする。 ※ 運動の行い方等を掲示しておくことで、めあてを意識できるようにする。 		エリアターン 【予想される工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人数、用具、場 <ul style="list-style-type: none"> ・ コートの広さ ・ エリアを増やす ○ ルール <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間 ・ 囲まれたらじゃんけん ○ 動き <ul style="list-style-type: none"> ・ おとりやフェイントを使って 	長縄パフォーマンス 【予想される工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人数、用具、場 <ul style="list-style-type: none"> ・ グループで ・ ボールや短縄を使って ○ 動き <ul style="list-style-type: none"> ・ 短縄を跳びながら ・ ボールをつきながら ・ ケンケンで ・ 回転して ・ 走り抜ける ・ 手をつないで
きづく・ふかめる	2 体力を高める運動に取り組み行い方を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行い方を意識して運動に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ①エリアターン (巧) ① 周囲の状況に合わせて、すばやく動作を切り替える運動。	2 体力を高める運動に取り組み行い方を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行い方を意識して運動に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ②長縄パフォーマンス (巧) ② 友だちと協力して、リズムに合わせてながら跳ぶ運動。	2 体力を高める運動に取り組み行い方を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行い方を意識して運動に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ③コーンハンティング (巧) ③ 周囲の状況に合わせて、すばやく動作を切り替える運動。	2 前時で選択した体力を高める運動に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ○ くり返し行ったり、運動の行い方を工夫したりしながら、体力を高める運動を楽しむ。(8分間－8分間－8分間で運動に取り組む。) ・ 3つの場 ※ めあてに沿った工夫を全体に紹介することで、他の子どもたちに工夫する見通しを持たせ、運動の行い方を工夫できるようにする。		コーンハンティング 【予想される工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人数、用具、場 <ul style="list-style-type: none"> ・ コートを広さ ・ コートの形 ○ ルール <ul style="list-style-type: none"> ・ コーンの数 ○ 動き <ul style="list-style-type: none"> ・ チームで役割分担 	
ふりかえる	3 学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行った運動は、どの体力を高める運動に当たるか考える。 ○ 運動の行い方のめあてを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示物を使って ○ 学習ノートで本時の学習をふり返り、次時への意欲をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動の行い方のコツについて発表する。 ○ みんなで協力して、後片づけをする。 			3 学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 行った運動は、どの体力を高める運動に当たるか考える。 ○ 運動の行い方のめあてを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示物を使って ○ 学習ノートで本時までの学習をふり返り、次時への意欲をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの約束を決める。 ・ 自分の体力に合った運動を選択し、運動の工夫をすること。 ※ メニュー選択のボードにネームカードをはるにより事前に教師が人数の把握をすることができるようにする。 		今日使った筋肉を、自分で考えてストレッチングを行う。	4 学習のまとめをし、自分の体力について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 単元全体の学習をふり返る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動を工夫して行うことができたか ・ めあてをもって運動したか ・ 友だちと交流しながら運動したか ・ 体力を高める運動を工夫して行うことができたか ※ 学習ノートを見ながらふり返らせることで、単元全体をふり返ることができるようにする。 ※ 学習したことを自分の日常生活に生かせることはないか考えさせることで、さらに運動に親しむことができるようにする。